



第15回長崎新春駅伝大会(開会式)
(平成25年1月6日、長崎市総合運動公園)



平成24年度長崎市スポーツ表彰式
(平成25年2月5日、長崎ブリックホール国際会議場)



2013ランタンフェスティバル(皇帝パレード後の挨拶)
(平成25年2月11日、湊公園)



自治体消防発足65周年記念
(平成25年2月15日、長崎原爆資料館ホール)



第31回大浜SP杯ソフトボール大会開会式
(平成25年3月3日、神ノ島グラウンド)



福田小学校第59回卒業証書授与式
(平成25年3月18日、福田小学校体育館)

環境経済委員会報告(要旨) 3月5日～13日

★稲佐山公園遊歩道(夜景観光整備)……1,000万円

世界新三大夜景の認定を受け、観光客が増加していることから、中腹駐車場から展望台までの遊歩道について、夜間来園者の安全等に配慮した園路整備を行う。

事業期間…平成25年度～29年度

◆グラバー園施設整備事業費

●動く歩道整備

…2億6,170万円

グラバー園に設置している「動く歩道」は建築後38年が経過していることから、1号機及び2号機を全面改修する。

◆企業立地用地整備事業費

●長崎南商業高校跡地……1億4,000万円

製造業向けの企業立地用地として長崎南商業高校跡地を整備するため、敷地内の造成や周辺の環境整備等を行う。

◆有害鳥獣対策モデル事業費……1,370万円

有害鳥獣の捕獲、相談受付、わな設置指導等の知見を有する民間事業者に試行的に、その業務を委託し、有害鳥獣対策の推進を図る。

●被害相談受付、捕獲、わな設置・指導、鳥獣被害調査整理・マップ作成など

◆アジア・国際観光客誘致対策費……2,600万8千円



交流人口の拡大を目指して(シー・プリンセス号)



環境経済委員会の審査状況(3月13日)

編集後記

▼2月定例会は、「新市立病院建設に伴う地元発注問題」「グループ火災を受けての対応」などが大きな争点になった。病院建設工事費の6割を地元発注とするとしていたが、1割にとどまっていた問題で、同予算案には「達成に向けた計画を6月定例会までに報告し、それまで予算執行を差し控えること」など付帯決議を付けた。議会のチェック機能は果たす事が出来たが、市と市立病院機構の連携不足や問題意識の欠如など指摘され、管理者・担当者等の責任ある仕事を期待したい。

▼中国で深刻化する大気汚染、日本にも影響が懸念されるなかで、中国からの飛来が問題になっている。2月・3月の長崎市の市街地は、「PM2.5?花粉?黄砂?」の影響なのか、霞んで見える日が多く感じられた。微小粒子状物質「PM2.5」は、ぜんそくや気管支炎を発症させるなど、健康に影響をおよぼすといわれており、注意を怠ってはならない。

Advertisement for Inoue Shige-hisa, Nagasaki City Council Member. Includes contact information: 長崎市大浜町408, 865-3553, 長崎市水の浦町1-1, 861-1985, and website http://inoueshigehisa.net/.

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.28 だより



平成25年4月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 梅本 一由 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



「長崎市指定史跡 心田庵(片淵2丁目)」一般公開は春・秋の40日程度

予算編成方針!

本格的な春の訪れを感じる4月、子供たちの入学式・企業の入社式など新たなスタートの時期を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍の事と存じます。

田上市長は、施政方針で新庁舎や県庁舎、JR長崎駅周辺、市立病院をは

じめとする大型施設の更新の時期を迎え、100年に一度あるかないかといわれる「まちの形」の再整備を迎えている。地域コミュニティなどまちづくりを支える仕組みや経済の変化も合わせ「大変化の時代には、自らの資源を見つめ直して変化を先取りし、未来のビジョンを描いて一歩一歩着実に歩を進めることが必要

だ」との見解を示しました。また、第4次総合計画で示した「個性輝く世界都市」「希望あふれる人間都市」を目指すため、全庁的に取り組んでいる11の重点プロジェクトを中心として、各部署の重点取り組みを推進しながら、長崎の進化をしっかりと「形」にしなければならぬとの方針が示されました。

財政の概要!

財政の概要は、歳入面において法人市民税が平成24年度の決算見込み及び法人減税等の影響(10億3,000万円減)、普通交付税(14億4,

予算のポイント!

000万円減)などにより市税収入(前年比7億9,874万円減)が落ち込むなど、財源不足のため財政調整基金(市の貯金31億円)など取り崩されたが、投資的経費の増加などで当初予算ベースでは過去最大となった。歳出面では、生活保護や障害者福祉に係る扶助費(前年比約13億4千万円増)、公営住宅建設事業費などの投資的経費(前年比約33億5千万円)が増となったものの、行政改革の推進や給与制度見直しなどで人件費(前年比約3億3千万円減)や公債費(前年比約33億1千万円減)は着実に減少しています。

予算のポイントには、景気・雇用対策を優先的に取り組む課題と位置付け「道路、公園、校舎等の施設整備に取り組みることにより」、地域経済の活性化や住宅の質の向上と長寿命化を図るため、「本年度も住宅リフォーム緊急支援事業(ながさき住みよ家リフォーム補助)」を実施する。また、緊急雇用対策として10の事業で69人の雇用を創出するとの説明がありました。長崎市の財政状況は、依然と厳しく行財政改革の推進や事業の見直し、税金の有効活用等、議会のなかで意見反映を行なっていきます。今後とも、皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

長崎市議会議員 井上 重久

平成25年第1回定例会(2月議会)開催!

25年度総額予算3,789億467万2千円、63の議案を可決・同意!



平成25年第1回長崎市議会定例会は、2月21日から3月18日までの26日間の日程で開催されました。平成25年度の予算は、追加補正を含めて一般会計予算(2,140億4,575万5千円)、特別会計予算(1,210億3,411万1千円)、公営企業会計予算(438億2,480万7千円)の総額3,789億4,672万2千円、国の経済対策や補正予算成立に伴う内示による平成24年度追加補正予算(総額81億4,354万5千円)などが可決されました。

条例改正では、地域の自主性及び自立性を高めるための改革を総合的に推進するため介護保険法の一部が改正されたことに伴い「長崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例」等63議案を可決・同意しました。

また、議員提案の「朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)に対する日本政府の厳正な対応を求める意見書」、「2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致に関する決議」等6議案を全会一致で可決しました。併せて、「まちなか整備対策特別委員会」、「市庁舎・支所機能再編検討特別委員会」、「観光振興特別委員会」が設置されました。

平成25年度当初予算の主な内容

(◇は主な事業、★は新規事業)

- ★土地区画整理事業費
 - 長崎駅周辺地区
 - 5億8,550万円
- 国際文化観光都市長崎の玄関口にふさわしい都市拠点の形成を目的として、長崎駅周辺地区における土地区画整理事業を実施する。
 - 事業期間 平成21年度～35年度

街路灯整備事業費

- 事業内容 移転補償、建物等調査、道路改良工事ほか
- LED街路灯
 - 1億5,600万円
- 持続可能な低炭素社会の実現に向け、既存の街路灯を5年間でLED灯へ転換する。
 - 事業期間 平成25年度～29年度
 - 設置件数(新設含む) 初年度4,100灯、次年度以降8,300灯 計37,300灯



魚の町(市民会館裏) 公衆トイレの改修

公衆便所整備事業費

- まちぶらプロジェクトの一環として、公衆トイレの快適性や景観の向上を図るため、改修を行うもの。
 - 平成25年度 魚の町(市民会館裏) 公衆便所
 - 1,000万円

斜面市街地再生事業費

- 防災性の向上や居住環境の改善及び再生を図るため、老朽化率や密集度が高い8地区を整備促進区域と定め、地域住民と協働しながら、生活道路の整備を優先的に取り組む。
 - 十善寺地区ほか7地区
 - 4億5,510万円



市道岩瀬道町東立神町1号線(写真は岩瀬道町側)

建築指導行政費

- 空き家等の適正管理に関する条例の制定に伴い、管理不全な状態の空き家等について、緊急に危険を回避する必要がある、放置することが公益に反すると認められる場合に、必要最低限度の応急的措置を行う。
 - 1,335万円

市庁舎建設整備基金

- 建設時の財政負担が大きくなるように、市庁舎建設整備基金への積み立てを増額する。
 - 平成25年度末残高見込み 約119億5千万円

地方独立行政法人長崎市立病院機構費

- 運営費負担金
 - 38億4,801万3千円
- 地方独立行政法人長崎市立病院機構が運営する市民病院及び成人病センター並びに新市立病院建設事業(1期開院予定 平成26年2月)に対して負担を行う。
 - 29億9,276万9千円

自然体験型宿泊研修施設整備事業費

- (仮称)日吉自然の家
 - 3,800万円
- 老朽化した日吉青年の家を廃止し、新たに自然体験型宿泊研修施設として整備する。
 - 事業期間 平成24年度～28年度
 - 平成25年度 実施設計、土質調査

小学校整備事業費

- 小神小移転改築
 - 1億6,200万円
- 校舎の老朽化・耐震力不足の問題と、将来的に見込まれる教室不足の発生に対処するため、移転改築を行う。
 - 平成25年度 基本・実施設計ほか
 - 事業期間 平成25年度～28年度

公園等施設整備事業費

- 中島川公園(出島対岸地区)
 - 11億5,200万円
- 平成25年度 公園設計用地取得



出島復元整備計画及び公園整備が行なわれる

私立幼稚園就園奨励費補助金

- 4億4,417万2千円

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」登録推進費

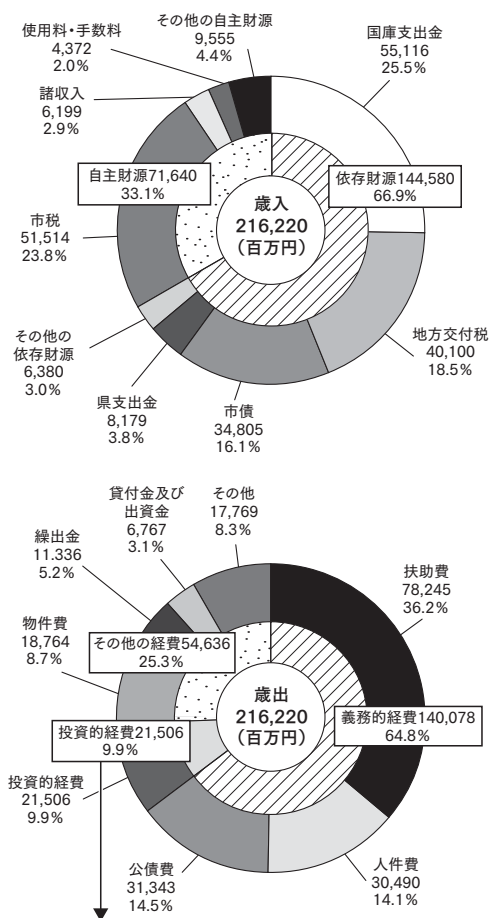
- 2,453万4千円

長崎市 2013年度 一般会計当初予算の主な事業・施策

重点テーマ	事業・施策の概要	予算額(百万円)
個性を活かした交流の拡大	☆心田庵の一般公開	1,050万円
	◇まちなか再生推進(まちぶらプロジェクト)	2,240万円
	歴史的地区環境整備事業(唐人屋敷顕在化)	8,710万円
	☆コンベンション施設整備推進	800万円
平和の発信と世界への貢献	☆公園施設整備事業(銅冠山公園展望台ほか)	300万円
	☆米国国立公文書館原爆資料調査	690万円
	◇平和記念式典行事費	4,884万円
地域経済の活力の創造	◇企業誘致推進(企業立地候補地の調査)	9,800万円
	◇ものづくり支援	1,135万円
	◇企業誘致推進 有害鳥獣対策	9,802万円
環境との調和	☆メガソーラー(大型太陽光発電設備)事業	900万円
	☆LED街路灯整備事業	1億5,600万円
	いこいの里整備事業	6億2,680万円
	☆新西工場建設事業(ごみ焼却施設建設)	3億7,000万円
安全安心で快適な暮らしの実現	☆災害ハザードマップ作成	700万円
	☆新市庁舎建設基本計画策定	670万円
	☆車みち整備事業	2,000万円
	耐震推進事業	8,290万円
	ながさき住みよ家リフォーム補助金	1億4,000万円
ともに支え合い、いきいきと暮らせる地域社会の実現	☆父親のための育児手帳作成	90万円
	☆生活保護受給者社会的自立支援	270万円
	◇放課後児童健全育成 緊急雇用対策費	5億1,452万円
創造的で豊かな心の育成	☆恐竜化石発掘調査(長崎半島西海岸)	190万円
	全国高校総合体育大会(北部九州総体)開催費負担金	2,390万円
	科学館施設整備事業	4億41万円
多様な主体による地域経営	◇まちづくり活動推進(自治会活動マニュアル作成)	9,910万円
	自治会集会所建設奨励	4,000万円

☆は新規、◇は拡大。予算額は10万円未満四捨五入

平成25年度一般会計予算構成割合(単位:百万円)



区	当初	予算額(百万円)	対前年度比
平成21年度	当初	16,446	6.7%
	※14ヶ月	18,460	19.8%*
平成22年度	当初	17,851	8.5%
	※14ヶ月	19,368	4.9%*
平成23年度	当初	18,885	5.8%
	※15ヶ月	20,195	4.3%*
平成24年度	当初	18,153	▲3.9%
	※13ヶ月	18,816	▲6.8%*
平成24年度	当初	21,506	18.5%*

※国の経済対策等に伴う13~15ヶ月ベースでの予算額